

露地栽培甘長トウガラシにおける栽植密度および整枝方法

露地栽培の甘長トウガラシでは、栽植密度は株間 50cm とし、栽培期間に間引き整枝を 2 回行うと単位面積当たりの可販果収量が増加する。

農業研究センター天草農業研究所 (担当者: 鶴田伸二)

研究のねらい

天草地域では夏季の野菜として甘長トウガラシが導入されているが、可販果収量の多くなる栽植密度や整枝回数はよく解っていない。そのため、露地栽培における栽植密度や整枝方法を選定し、生産農家の収益の向上を図る。

研究の成果

1. 間引き回数が 2 回の場合、株間 50cm 区の総収量および可販果収量は、株当たりでは 60cm 区や 70cm 区と同等かやや少ないものの、単位面積当たりでは多い(表 1、2)。
2. 株間 50cm の整枝方法では、間引き 2 回区が、4 回区や切戻し 1 回区に比べ、総収量および可販果収量ともに多い (表 1、2)。
3. くず果の要因別収量は、間引き回数 2 回の株間処理区間および株間 50cm の 4 回との間に大差は見られない (表 3、4)。

普及上の留意点

1. 試験は、天草農業研究所内の露地圃場において、品種「甘とう美人」を用い、畝間 130cm、白黒ダブルマルチにより行い、土壌水分 p F2.0 以下を目標に、降雨と畝間灌水により調整した結果である。

表1 総収量と可販果収量(平成25年)

処理区		総収量			1果重	可販果収量	
株間	整枝法	果/株	g/株	kg/a	g/果	g/株	kg/a
株間70cm×間引き2回		371	6,128	673	16.5	3,446	379 (82)
株間60cm×間引き2回		342	5,739	736	16.7	3,512	450 (97)
株間50cm×間引き2回		295	5,014	771	17.0	3,013	463 (100)
株間50cm×間引き4回		295	4,862	748	16.5	2,768	426 (92)
株間50cm×切戻し1回		266	4,510	694	17.0	2,608	401 (87)

表2 総収量と可販果収量(平成26年)

処理区		総収量			1果重	可販果収量	
株間	整枝法	果/株	g/株	kg/a	g/果	g/株	kg/a
株間70cm×間引き2回		299	5,996	659	20.1	4,859	534 (89)
株間60cm×間引き2回		274	5,578	715	20.4	4,537	582 (97)
株間50cm×間引き2回		241	4,781	756	19.8	3,913	602 (100)
株間50cm×間引き4回		208	4,204	647	20.2	3,339	514 (85)
株間50cm×切戻し1回		214	4,227	650	19.8	3,076	473 (79)

- 注1) () 内は株間50cm×間引き2回の可販果収量に対する割合を示す。
 注2) 定植は5月2日。肥料は基肥N:P2O5:K2O=1.5:2.0:1.3。追肥N:P2O5:K2O=0.8:0.2:0.8。
 注3) H25 各区の整枝は2回の場合は、6/27、8/13。4回の場合は7/17、9/6を追加し、各株において第5分枝以上を半数除去した。切戻しは7/23に第5分枝以上で全枝を切り戻した。
 注4) H26 各区の整枝は2回の場合は、7/11、8/26に行ったが、4回の場合は2回に8/7、9/11を追加した。整枝方法は各株において第5分枝以上を半数除去した。切戻しは8/6に5分枝以上を全切り戻した。

表3 くず果の要因別収量(平成25年)

処理区		総収量	可販果	くず果				
株間	整枝法	kg/a	kg/a	尻腐果	曲がり果	短形果	着色不良果	やけ果
				kg/a	kg/a	kg/a	kg/a	kg/a
株間70cm×間引き2回		673	379 (55)	161 (24)	96 (14)	14 (2)	1.6 (0.2)	23 (3)
株間60cm×間引き2回		736	450 (61)	139 (19)	112 (15)	13 (2)	1.0 (0.1)	19 (3)
株間50cm×間引き2回		771	463 (63)	162 (21)	121 (16)	10 (1)	1.1 (0.1)	23 (3)
株間50cm×間引き4回		748	426 (57)	173 (23)	126 (17)	11 (1)	3.8 (0.5)	20 (3)
株間50cm×切戻し1回		694	401 (57)	105 (15)	155 (22)	11 (2)	13.6 (2.0)	9 (1)

表4 くず果の要因別収量(平成26年)

処理区		総収量	可販果	くず果				
株間	整枝法	kg/a	kg/a	尻腐果	曲がり果	短形果	着色不良果	やけ果
				kg/a	kg/a	kg/a	kg/a	kg/a
株間70cm×間引き2回		659	534 (81)	18 (3)	67 (10)	21 (3)	0.0 (0.1)	19 (3)
株間60cm×間引き2回		715	582 (81)	14 (2)	83 (12)	12 (2)	0.0 (0.0)	23 (3)
株間50cm×間引き2回		756	602 (80)	16 (2)	86 (11)	23 (3)	0.2 (0.1)	29 (4)
株間50cm×間引き4回		647	514 (80)	15 (2)	79 (12)	16 (3)	2.4 (0.4)	21 (3)
株間50cm×切戻し1回		650	473 (73)	5 (1)	97 (15)	15 (2)	46.3 (7.2)	12 (2)

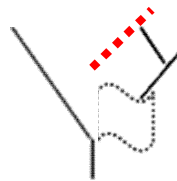
- 注1) () 内は総収量に対する割合を示す。
 注2) くず果は現地の出荷基準に基づき調査した。



整枝処理前

第5分枝の内側の徒長枝を半数切除。

第5分枝



切戻し整枝

第5分枝の上で全枝切戻す。

第5分枝



図1 露地甘長トウガラシの整枝方法

